

平成27年第4回(12月)  
粕屋町議会定例会

一般質問通告一覧表

| 通告順 | 議員氏名 |
|-----|------|
| 1   | 中野敏郎 |
| 2   | 本田芳枝 |
| 3   | 田川正治 |
| 4   | 木村優子 |
| 5   | 長義晴  |
| 6   | 川口晃  |
| 7   | 福永善之 |
| 8   | 太田健策 |
| 9   | 小池弘基 |
| 10  | 久我純治 |
| 11  | 山脇秀隆 |

通告順 NO. 1 質問者 2番 中野敏郎

| 質問事項                     | 質問の要旨  | 質問の相手     |
|--------------------------|--|-----------|
| <p>粕屋の未来図<br/>農業について</p> | <p>新町長の選挙公報には、残念ながら農業についての記載がありませんでした。粕屋の未来図を描くにあたっての農業のあり方について質問します。</p> <p>(1) 町内農業の現状をどのように認識していますか</p> <p>(2) 「たつみ」がめざす5つの町づくりに「福岡県で1番食料自給率が高い町づくり」を追加できませんか</p> <p>(3) 農工商連携の事業が近年大きく取り上げられてきましたがその成果は</p> <p>(4) 九大農場跡地利用について、農的な利用の可能性は</p> | <p>町長</p> |

通告順 NO. 2 質問者 12番 本田 芳 枝

| 質問事項           | 質問の要旨   | 質問の相手 |
|----------------|---|-------|
| 町民目線の町政とは      | <p>今議会で第5次総合計画が提案される。町長は選挙の際に住民目線でまちづくりをすることを公約にされ当選されたが、その具体的な施策を問う。</p> <p>(1) 町民への広報広聴はどのような方針で実施するのか</p> <p>(2) きめ細やかな町政に今の職員体制で対応できるか</p> <p>(3) 歳出に占める人件費の割合を増やす考えはないか</p>                                | 町 長   |
| 男女共同参画推進条例について | <p>9月定例議会で提案された男女共同参画推進条例（案）には相談窓口の設置という字句が見当たらない。人の配置が出来そうにないというのが大きな要因と聞いている。男女共同参画計画を推進する核となる施設、あるいは住民対応の問い合わせ窓口・係がないとせつかくの計画、条例も意識啓発の推進とはならないのではないのか。意識改革を徹底し、女性の積極的な社会参画を保障することは粕屋町の発展に欠かせない。町長の考えを問う。</p> | 町 長   |
| 福祉バスからの転換      | <p>町を活性化するには町民同士の交流を育むシステムの構築が必要だ。福祉バスという制約の多いバス運行を見直し、多くの町民が子どもから大人まで土日も利用できる「町民の足」に重点を置いた運行を待ち望んでいる。町長の公約にもある「福岡県で1番住民サービスの良い町づくり」に、福祉バス運行からの転換は必要不可欠ではないか。運行形態、料金設定も民間のノウハウを活用してみては。町長の考えを問う。</p>            | 町 長   |

通告順 NO. 3 質問者 9番 田川正治

| 質問事項                              | 質問の要旨  | 質問の相手                |
|-----------------------------------|--|----------------------|
| <p>安保法制（戦争法）への町長の見解について</p>       | <p>安倍政権と自民党、公明党が9月19日に、憲法も民意も踏みつけにして強行採決した戦争法は、自衛隊をはじめ、特に若者を戦場に駆り立て、殺し殺される事態を国民に押し付け、戦争する国とするもので、日本国憲法第9条に違反するものと考えますが町長の見解は。</p>  | <p>町長</p>            |
| <p>町長の選挙公約の施策や財源について</p>          | <p>(1) 九大農場跡地に大企業や医療機関を誘致するための財源や方策について</p> <p>(2) 10万都市を実現するための周辺自治体との合意形成や財源について</p> <p>(3) 老朽化した町立の仲原保育所と中央保育所の建て替えの財源について</p> <p>(4) こども館の建設と町立での施設管理や運営について</p> <p>(5) 町長選のビラにある、「役場が「してやっている」という感じを受けたことはありませんか。私は現在の役場のやり方に大きな不安と疑問を感じています」というのは具体的にはどのようなことなのか</p> <p>(6) 水鳥橋の設計事務所は倒産し、工事施工の建設会社は廃業したが、吊り橋の落下の調査結果と今後の工事計画について</p> <p>(7) 副町長が辞職されたが今後、執行部の体制などはどうされるのか</p> | <p>町長</p>            |
| <p>国民健康保険税の低所得者の負担軽減について</p>      | <p>国民健康保険税の軽減対策のために、国から低所得者への補助金が交付されているが、町としての低所得者に対する活用について、6月議会質問への回答の進捗状況について。</p>   | <p>町長<br/>住民福祉部長</p> |
| <p>保育料の3人以上の多子世帯への負担軽減について</p>    | <p>保育料の年少扶養控除が廃止され、3人以上の多子世帯は保育料が高くなるといわれているが、負担が増えた対象者への軽減対策について。</p>   | <p>町長<br/>住民福祉部長</p> |
| <p>就学援助の援助拡大と申請時の所得基準引き上げについて</p> | <p>クラブ活動費、PTA会費、学級費などへの援助拡大と、申請時の所得基準を生活保護基準の1.5倍に引き上げることについて、9月議会質問への回答の進捗状況について。</p>   | <p>町長<br/>教育長</p>    |

通告順 NO. 4 質問者 3番 木村 優子

| 質問事項                       | 質問の要旨  | 質問の相手     |
|----------------------------|--|-----------|
| <p>粕屋町飲酒運転根絶に関する条例について</p> | <p>粕屋町において、平成23年12月に飲酒運転根絶に関する条例を制定し、今年で4年がたちました。<br/>         また、26年には、アルコールによる健康障害をはじめ、酒類が介在するさまざまな社会問題を減らすことを目的とするアルコール健康障害対策基本法が制定されました。<br/>         以下順次質問をします。</p> <p>(1) 現在飲酒運転根絶に向けて町が行っている活動について</p> <p>(2) 飲酒量について、粕屋町の特定健診のアンケートから考えられること、またその対策は</p> <p>(3) 飲酒習慣スクリーニングテストは町も行っているのか</p> <p>(4) アルコールパッチテストの導入を行ってみては</p> <p>(5) 粕屋町が行っているアルコールに対する教育の状況<br/>         (職員、小中学校、妊婦に対して)</p> <p>(6) 健康日本21のアルコールに関する目標値について、町の状況は</p> | <p>町長</p> |

通告順 NO. 5 質問者 10番 長 義 晴

| 質問事項                 | 質問の要旨  | 質問の相手 |
|----------------------|--|-------|
| 町長選挙の公約について問う        | <p>(1) 5つの町づくりの内容について問う</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てしやすい町づくり</li> <li>・住民サービスの良い町づくり</li> <li>・住みたいと思う町づくり</li> <li>・環境の良い町づくり</li> <li>・ジュニアスポーツが盛んな町づくり</li> </ul> <p>これからめざす町づくりとはどのような町づくりですか</p> <p>(2) 5つの町づくり以外に早急に取り組まれない成長戦略は何ですか</p> <p>(3) 現在進められている事業計画等々は引き継がれますか。また、見直しされるとすれば何時頃を目安に修正されますか</p>  | 町長    |
| 交通対策並びに通学路の歩道の設置について | <p>(1) 西鉄原町駅バス停のバスカットについて</p> <p>因町長が議員の時、平成20年12月議会一般質問で第1回の質問をされて平成25年6月議会までの間に6回一般質問をされ、交通渋滞の解消がなくなるように歴代2人の町長も努力されて来ました。今後早い機会に関係者とバスカットの利用が出来るように協議されてはと思いますが如何ですか</p> <p>(2) 通学路歩道拡幅について</p> <p>昨年9月議会で一般質問した薬師大橋から大川幼稚園入口までは現状の通学路歩道幅員では安全確保が難しく早急な歩道の拡幅が必要であり、地権者の同意も得て測量も終わって計画が進められているようですが、その後の進捗状況と学校、関係行政区に説明は行われますか</p> <p>(3) 平成24年度に78ヶ所の合同点検対策案作成会議の後町内通学路危険箇所整備計画で安全対策実施の進捗状況はどのようになっていますか</p> | 町長    |

通告順 NO. 6 質問者 4番 川口 晃

| 質問事項                   | 質問の要旨   | 質問の相手     |
|------------------------|---|-----------|
| 福岡県で1番子育てしやすい町づくりについて  | 公約の具体的な施策は何ですか。3点ほど述べて下さい。  | 町長        |
| 子どもの貧困化問題について          | <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 中学生卒業まで医療費の無料化について</li> <li>(2) 高校生・大学生及び専門学校生等に対する奨学金制度は考えられないか(学費以外)</li> <li>(3) 生活保護・就学援助の拡充以外の援助としてはどんな援助があるか(政府はいろいろ考えているようだが具体的な施策は)</li> </ul> | 町長<br>教育長 |
| 篠栗線の立体化及び柚須駅周辺の交通体系の整備 | <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 10月にも柚須4号踏み切りで不幸な事故が発生した。篠栗線踏切の立体交差は緊急の課題だと思うが、どうか</li> <li>(2) 「柚須駅は大刀洗駅と並んで交通状態が最も危険な駅」とKBCテレビで報道された。危険の解消について、どのような事が考えられるか</li> </ul>              | 町長        |
| 九大農場跡地の問題              | <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 町長は公約で「九大農場跡地は大企業、医療機関の誘致こそ最優先すべき」と述べていますが、具体的な見直しはあるのか</li> <li>(2) 阿恵地区・原町区・乙仲原東区及び乙仲原西区など地域住民の意向は十分反映されるべきではないか</li> </ul>                          | 町長        |

通告順 NO. 7 質問者 7番 福 永 善 之

| 質問事項                        | 質問の要旨  | 質問の相手  |
|-----------------------------|--|--|
| <p>財政援助団体に対する補助金の査定について</p> | <p>現在、平成28年度へ向けて予算要求を各課で積み上げていると考える。<br/>                 担当部次長は、その積み上げを査定し、町長決裁に判断を委ねると考える。<br/>                 補助金の査定に関して、質問をする。</p> <p>(1) 部次長は、担当課からの概算予算で、既存の団体へ拠出している補助金を、どのように評価し、次年度に補助額を決定したのか</p> <p>(2) 教育長・町長は、部次長から上がった補助金額をどのように判断するか</p> | <p>町長<br/>                 教育長<br/>                 総務部長</p> |



通告順 NO. 8 質問者 6番 太田 健 策

| 質問事項          | 質問の要旨  | 質問の相手                  |
|---------------|--|------------------------|
| 給食センター建設費について | <p>(1) 給食センター建設について、建設費が説明責任を果たせないまま契約され、工事が施工されているが、新町長として今後、どう取組んでいかれるのか</p> <p>(2) P F I 可能性調査時約 6 4 億、精査され約 6 8 億に増額になったのは何故か</p> <p>(3) 施設整備費においては従来方式で約 1 4 億、P F I での精査では 1 5 % 削減され約 1 2 億になっている。そもそも従来方式で出された金額の根拠がどうして出されたのか</p> <p>(4) 施設撤去費が調査では 2, 6 4 0 万円だったのが精査され 7 3, 9 2 9 千円に増額された。再三資料を求めたが、不存在という事で開示されなかった。という事は、どうして金額は出されたのか</p> <p>(5) 施設撤去費について、9 月 2 4 日に前室長より出された資料によると、平成 2 4 年度 P F I 可能性調査で 2, 6 4 0 万円だったのが平成 2 5 年度で 6, 7 2 0 万円になった。その入札予定価格 8 5 % で約 5, 7 1 0 万円になっているが、P F I 精査では、単体工事であり、7 3, 0 0 0 万円は削減は見込ないとあるが、何のための資料だったのか</p> <p>(6) 平成 2 6 年 1 2 月 9 日に総務常任委員会に施設撤去費について審議をお願いした結果、平成 2 6 年 1 2 月 1 6 日に総務常任委員会に出された資料では、施設整備費が約 1 2 億 5 千万円から約 1 6 億 2 千万円に増額されている。又解体撤去費は削減され、約 2, 8 4 0 万円になっている。最初に長大から出された資料と全く違っている。何の為にこの資料は出されたのか</p> <p>(7) (株) 長大を参考人として招致し質問したが、町から出された資料は全く知らないと言われた。その資料で 1 2 月議会で議長の決裁で裁決されたが、職員の文書偽造での採決は無効ではないのか。勝手に職員が文書作成していいのか</p> <p>(8) P F I 事業者選定委員会の中に P F I 事業を精査した(株) 長大が参加しているのは何故か</p> <p>(9) (株) 長大が算定した金額が、P F I 事業者選定委員会で審議されなかったのが、そもそも間違いであったのではないか</p> | <p>町 長</p> <p>準備室長</p> |
| 議会事務局の対策について  | 議会事務局の職員の定数の規程はありますか。  | 町 長                    |

通告順 NO. 9 質問者 8番 小池弘基

| 質問事項                     | 質問の要旨   | 質問の相手     |
|--------------------------|---|-----------|
| <p>因辰美町長の選挙公約の実現について</p> | <p>九州大学原町農場跡地利用の考えについて尋ねます。</p> <p>(1) 遺跡調査の現状と調査完了の予定について</p> <p>(2) 跡地利用は税収入が見込める企業誘致の考えについて</p> <p>(3) 東環状線の計画上に遺跡が有りますが保存方法の考えについて</p> <p>(4) 平成30年10月には原町農場が元岡に移転しますが地区計画の完了予定について</p> <p>(5) JRの新駅建設の考えについて</p> <p>企業誘致を行うために10万人規模の新都市計画の考えについて尋ねます。</p> <p>(1) 基本的な時期や対象と成る町について</p> <p>(2) イメージとしてどのような町づくりを考えて有りますか</p> <p>(3) 改めて粕屋町の都市計画の考えが有るのか、例えば粕屋中学校周辺の開発について</p> <p>(4) 人口増に伴い市街化区域が減少していますが約50%ある調整区域の市街化編入の考えについて</p> | <p>町長</p> |

通告順 NO. 10 質問者 11番 久我純治

| 質問事項                                       | 質問の要旨   | 質問の相手     |
|--|---|-----------|
| <p>粕屋町ボランティアセンターの設置及び管理に関する条例施行規則の制定を</p>  | <p>増え続けるボランティアの部署と人数、統一したセンターの設置と管理や運営等に関する施行規則を一日も早く作り、今後の町の発展とともに何人でも何がしかのボランティアに携われる様なセンターを作ることが望ましいと思うが。</p>        | <p>町長</p> |
| <p>増え続ける待機児童に対する町の対策又、古くなった町営保育園に対する考え</p> | <p>今年4月に260名が入園できる保育園又、認定こども園を造ったが、もう100名余りの待機児童が出ている。古くなった町営保育所を民営化をするのか、町営として建て直すのか、色んな方法が有ると思う。町の考えとこの問題を解決するには。</p> | <p>町長</p> |

通告順 NO. 11 質問者 13番 山脇 秀隆

| 質問事項                      | 質問の要旨  | 質問の相手       |
|---------------------------|--|-------------|
| <p>これからの粕屋町の行財政運営について</p> | <p>この11月に粕屋町町長に就任しました。就任前には、これからの粕屋町の将来を見据えて行財政運営のあり方をこれまでとは違った観点から見直すことつまりゼロベースで考えることを公言していました。これからの町の以下の取り組みをどのように考えているのか聞きます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 執行部体制</li> <li>(2) 財政運営における考え方</li> <li>(3) 予算の組み方</li> <li>(4) 職員の配置の考え方</li> <li>(5) 公共施設の管理運営</li> <li>(6) 町有地の活用</li> <li>(7) 土地開発公社の今後</li> <li>(8) 入札の考え方</li> <li>(9) 企業会計(上下水道)</li> <li>(10) その他諸々</li> </ul> | <p>町長</p>   |
| <p>マイナンバーについて</p>         | <p>平成28年1月よりマイナンバーの利用が始まります。マイナンバーの導入には、不安の声や反対する町民の方を多くみられます。そこで、この制度の中身について聞きます。</p>   | <p>総務部長</p> |